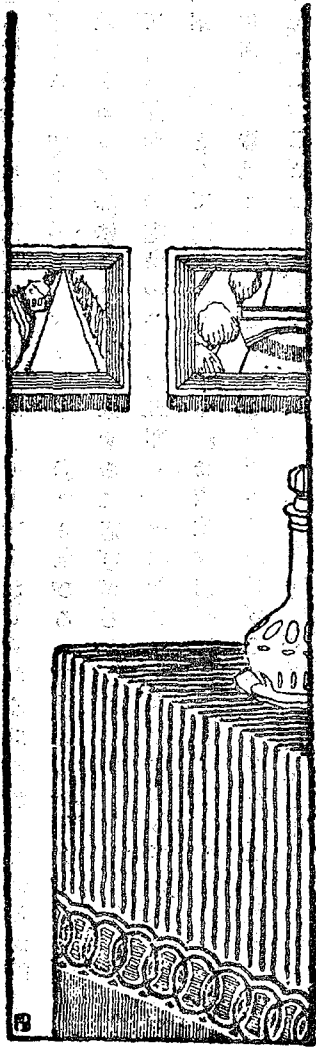


講演

道路政策



道路改良會理事
 神奈川縣知事 堀切善次郎

道路の政策といふ事に就てお話をすることになつて居りますが、道路の政策は土地により時代により色々の變化があると思ひます。北海道並に我國に取りまして如何なる道路政策を執るべきかといふとは、是は必ずしも外國の例を直ちに採つて持つて來るわけにはいかないと思ひます。

が、唯目下の我國に於てどういふ點に對して注意を要すべきか又どういふ所に重きを置くべきかといふことに付て二三の點をお話してみたいと思ふのであります。

道路の問題と致しましては市街の道路と地方の道路とは非常に違ひます。例へば札幌或は東京といふやうな都會地

に於ける道路と田舎の方の道路とは自らそこに力を入れるべき點、考慮すべき點が種々違つて居るのであります。其の點から致しまして先づ市街地の道路の事に就てのお話を致してみたいと思ふのでありますが、市街地の道路に就ては如何なる點に氣を付けべきか、如何なる點に力を注ぐべきかといふ問題に付ては先づ第一に道路の系統の問題があると考へます。道路の系統はつまり道路をどういふ風に造るべきか、眞直に付けべきか或は碁盤目に付けべきか、或は曲けて付ける方が宜いかといふ問題があります。此の問題は都市にとりましては非常に重大なる問題になるのであります。が、北海道に參つて見ますと大體道路の系統は頗る工合良く或る一の式がありまして、札幌に於ては御承知のやうに碁盤目のやうな式の系統で出来上つて居ります。一つ、此の系統で出来上つて居りますから、北海道の都市に於ける少くとも札幌に於ける道路の系統の問題と致しましては、別に茲に考へる必要はないかと思ふのであります。が、例へば東京市のやうな或は其の他の從來非常に不規則

不秩序な道路を付けて居る處になりますと、それをどういふ風に付け直さなければならぬか、それを眞直にした方が宜いか或は曲けて作つた方が宜いか、つまり道路をどういふ風に付けべきかといふことが、特に新に都市を建設する場合若くは都市が郊外の方に向つて非常に發展して行く場合に於て重要な問題となるのであります。が、札幌市に於ては大體圖面によつて窺つて見ますと碁盤目式に通つて居るやうでありますから、是は別に深く議論する必要はないと思ひます。此の札幌市のやうな碁盤目式の道路は京都市でも丁度是と同様の式を探つて居りますし、外國の都市に於ても亞米利加では紐育其の他の都市の道路は大部分此の式で出来て居ります。是も確に一の式でありまして全く不規則不秩序な道路の系統よりも宜しいことは申すまでもありません。が、唯だ新に計畫せんとする場合には日本席に於ては此等の例を細かくお話することは差控へますが、碁盤目式が必ずしも完全無缺ではない、是が最善の策ではないといふことになつて居るやうであります。斯ういふ札幌のや

うな基盤目式の系統の道路の不便な點と致しましては、斜に行く場合に三角形の二邊を歩かなければならぬ。つまり遠廻りをしなければならぬといふ缺點がある。或は風の方角によりまして例へば南風若くは北風の多く吹く處に於て南北の方に貫通する道路を眞直に付けてしまふと塵埃が立つて困る、其都市に於ける風の方向等の關係もありますから、さういふ關係から申しますれば基盤目式の道路が必ずしも最良のものとはなつて居りませぬ。又そこには考慮を加へる必要があるやうであります。併ながら北海道に於て計畫された所の札幌市とか其他都市の或る一定の計畫の下に出来上つた道路に就ては、道路の系統を更に斯う直さなければならぬ。斯うしなければならぬといふ程の必要はないと考へますから、此札幌に於ける市街内の道路の系統關係に就ては格別議論する必要はなからうと思ふのであります。一旦これで一通り出来上つて居るのでありますから洵に結構なことで、勿論東京あたりのやうな秩序のないメチャクチャな道路の付け方より遙に良いことは疑ない。

若しか何處かに新に道路の計畫をする場合は郊外等に非常に發展して行く場合に、どういふ風に道路の計畫をすべきかといふ問題になりますと、是は種々の式がありまして外國にある例によりますれば、場合によりましては札幌のやうに基盤目式に加ふるに斜に線を入れるといふやり方もあります。或は又或る一の重要な點を捉へて例へば斯ういふ道廳であるとか或は停車場であるとかいふやうな何か中心點を捉へて、丁度扇の『かなめ』の所から骨が出て居るやうな風に放射線を主とするといふやり方もあります。或は其の中心點になる處を一箇所にしないで其の都市の情況によつて二箇所三箇所の中心點を置いて之れを連絡するを主とする様に付けるといふやうな種々なる式があります。併ながら前述の如く札幌市等に就て考へますれば、もう既に一の立派な道路の系統が基盤目式で出来て居るのでありますから、之に就てはどういふ風にしなければならぬといふことを別に考へる必要はないと思ふのであります。

先づ大體都會の道路に就て考へますれば、第一に道路の

系統の事を考へる必要がある。第二に都會地の道路として問題になるのは道路の路幅の問題であります。是も北海道の道路の路幅に就て見ますと、殊に札幌市の道路の路幅に就て見ますと、寧ろ廣過ぎるくらゐでありますから是も何等申述べる必要はありませんが、若しか之を下手にやりますと、東京或は大阪、京都邊にも場處によつては非常に狭い道路があります。それは古い時分に今日のやうな交通量の事や何かを考慮しないで造つた道路でありまして、現今の東京市のやうに人口がメチャクチャに増加するやうになつて來ますれば、此の道路の幅の狭いために凡ての點に於て不便であり隨て能率を上げ得られないといふことが必然伴つて來ますから、是も他の都會に於ては路幅は如何にすべきかどれくらゐ廣くすべきかといふやうなことが非常に重要な問題になるのであります。併ながら札幌市に於きましては既に廣過ぎるくらゐの道路が縱横に通じて居りますから、之を更に擴げるといふやうなことは問題になりませぬので是も札幌に就ては別に考ふべき必要はないと思ひま

す。唯だ日本全國の他の都市に於ては是が極めて重要な問題になりますので、大きな都會の中央に貫通して居る道路にして僅に三間か四間ぐらゐのしかない。或は幹線の國道の市内を通る道路にして二間乃至三間ぐらゐのしかないといふ實例が現在各地に少くないのであります、それらの場合に就て考へますと、路幅は相當に廣くしなければならぬといふことが問題になるのであります、是も札幌市に於ては問題にならぬと思ひます。併し廣くする場合にはどれくらゐ擴けたら宜いか、是はいろ／＼技術上の問題も伴ひますが、或は電車を其處へ敷くことを豫想する場合には路幅を自然廣くしなければならぬ。又車道と人道とを區別して考へるといふことも起つて來ますから又それに應じて路幅を考へる必要があります。要するに市内の道路の問題としては路幅を成べく廣くして交通上差支ないやうにして、交通を滑かにし道路の效用を成べく全からしむるといふ點から考へて、路幅の問題もなか／＼重要な問題であります、是も札幌市に就ては特に申上げるとは全然無用のやうで

あります。其の他市街地の道路に就て種々考慮しなければならぬ問題がありますが、大きな問題としては第三に路面の問題であります。是は今日に於ては單り都會のみではなく日本全國到る處の道路に對して極めて急務であると考へるのであります。此の點に付て少し申述べてみたいと思ひます。

路面の問題は市街地に在りては舗装の問題であります。路面の舗装といふことに就きましては、丁度道廳の前の車道が木塊を以て舗装してあり入道の方はアスファルト、コンクリートを以て舗装してあるやうであります。あれは洵に結構であります。當市では道廳前の外には未だ行れて居らぬやうであります。都會に於てはどうしても交通量が多くなつて人も頻繁に通るし車も澤山通る、其の他最近流行の自動車などといふ交通機關も盛に通りますから是等の交通機關をして便利に通行せしむることが必要である。又交通が頻繁になると自然危険も伴つて参りますから安全を保つといふことが必要であります。道路の舗装してある處と

舗装してない處と如何なる便不便があるかといふことは、道廳前の舗装された道路を御覽になつた方には能くお判りであらうと思ひます。

從來日本の都會に於て此の路面舗装の問題が閉却されて居りまして東京邊は最も遅れて居る一例であります。現今日本の都會に於ては東京市よりも却て大阪市の方が舗装が非常に進んで居ります。面積其の他の割合から申しまして大阪の方が工合良く参つて居ります。大阪の次は神戸市が大層進んで居ります。東京は此の頃大幹線に於きまして段々と舗装を始めて居りますが、未だ十分行渡つて居るといふ程度には到つて居りませぬし進行の程度も遅々として市民が頗る不便を感じて居ります。雨が降れば泥を浴びる、風が吹けば濛々たる砂塵を被つて居るわけがあります。其の點に就てはまだ札幌市も舗装して居る處が道廳前以外には見當らぬやうでありますから、此の問題が當面の問題として重要な問題となるのではないかと思ふのであります。

鋪裝した處と鋪裝しない處とは如何に交通の便否、其の他或は衛生の上から云つても或は車や何かの運搬力の能率から云つても、凡ての點に於て如何に差異があるかといふことは申述べる必要もないかと思ひます、それで都會内の道路に就ては鋪裝といふことが極めて重要な問題になりませんが、之を外國の例によつて見ますれば、外國に於ては市内の道路は殆ど皆鋪裝されて居りまして、鋪裝されて居らぬ道路は一つもないと云つて差支ないやうであります。

勿論先刻會長からお話のありましたやうに、外國の先進國と我國との財力の差が非常に大きくありますから、さういふ費用のかゝる仕事が遅れて居るといふことは是亦已むを得ないことでありますが、私等の一寸巡つて視ました所では或は亞米刻加或は英吉利、獨逸、佛蘭西其他の小さな國々に至るまで少くとも市内の道路だけは皆ペーヴされて居りまして、ペーヴされて居らぬ道路は殆ど見付けることは出来なかつたのであります。随つて雨が降つても泥を浴びるやうな心配もなく勿論長靴の必要もなく寔に便利で

氣持好く歩くことが出来る。その上に絶えず綺麗に掃除されてありまして亞米利加のカリホルニヤとか或は瑞西などに參りますと、鋪裝された道路が綺麗に拭き去られて鏡のやうになつて居ります、煙草を吹いて歩いて吸殻を何處に捨てやうか捨場所がないくらゐ綺麗になつて居ります。外國では砂利道は都會内には殆ど存在しないくらゐ立派になつて居りますが、日本はまだなかく、其處まで進みませぬで非常に遅れて居ります。東京市も其の點に於て非常に遅れて居ることは前に申述べた通りであります、然らば鋪裝するのにどういふ風にやつていつたが宜いかといふことが重要な問題になります。

鋪裝の方法には種々ありますけれども、如何にすれば宜いかといふことは外國に於てはもう大抵技術士判つて居ります。道廳前の道路の鋪裝のやり方は最も完全した最も立派なやり方と云つて差支ないと思ひます。あれでやつて行きますと非常に金がかゝります。札幌市内にあれをズツト及ぼすには前途何十年かゝるが判りませぬが、あゝいふ車

道に木の『ブロック』を敷くのは極めて良いやり方であり、ますけれども同時に金がかかる。或は木の代りに石を敷くやり方もありまして外國では場所によつてはやつて居る處もありますが、石を敷きますと金が同じやうにかゝりましても非常に丈夫であつて何時迄も修繕や手直しが要らぬといふ特色を有して居ります。併ながら外國では石を敷くやり方は今は殆どやつて居りませぬ。外國でも舊い都の中心には石を敷いてある處もありますが、石を敷きますと車などが通る度毎にやかましくて夜分などは眠られぬ程であるといふので餘りやつて居りませぬ。石を敷いた例は東京市の日比谷公園の交叉點の處に石が敷いてありますが、あの交叉點は交通量が非常に多くて腕車、荷車、自動車等盛に通ります。あゝいふ處は他のものでは保ちませぬから例外として石を使つて居りますが他では餘りやつて居りませぬ。或は木や石の代りに煉瓦を使ふ方法もあるやうであり、また、其の他アスファルト、コンクリートでやる方法もあります、或はもつと簡易な方法は『マカダム』といふやうな方

法もあります。さういふやうな種々の方法がありますので土木局の方では特に道路試験所を設けまして、それらの方法に就て簡易なる舗裝方法で費用が餘りかゝらずに比較的保存の良い方法はどういふ風にやつたら宜いかといふことをいろいろ研究して居ります。舗裝と云へば非常に金がかかるやうにお考へになるかも知れませぬが必ずしもさうではないので、さう多くの費用もかけずに目的を達し成績を挙げ得る方法もあります、それらの事は技術上に涉りますから私共素人の者から詳しい説明をすることはむづかしいのでありますが、要するに餘り金のかゝらない簡易な舗裝の方法もいろいろ種類があるといふことだけは御承知を願ひたい。勿論之をやるには財力が伴ふのでありまして、都會に全部行渡らすことが至難の場合には金のかゝらない簡易な舗裝方法は如何にすれば宜いかといふことに就て、十分御研究になることが必要だらうと思ふのであります。尙ほ前に申しましたやうに札幌市の如き到る處道路の路幅の廣き處にありましては、之を全部舗裝するには其

の割合で巨額の費用を要するといふことも起つて参ります。が、函館市のやうに車道全部を舗装するのではなく、車道の一部分だけ車の往復の出来るやうに舗装して置くといふことも亦一の方法であらうと思ふのであります。マアさういふやうな簡易な舗装で比較的金のかゝらぬやり方も幾らもあるといふことを御承知願ひたい。

大阪邊ではいろいろな種類のやり方でやつて居ります。又現にやつて居る處も極めて簡易な金のかゝらぬ方法でやつて居ります。重い車などが通ると毀れ易いから路線によつては重い車の通る處は丈夫にして此處は重量の制限なく通す。又道路によつては簡易な舗装をして重い車は通させないやうにするとか、餘り金を使はずにやつて行ける方法もあるだらうと思ふのであります。尙ほ舗装をした處に就ては維持修繕といふことが大切な問題になるやうであります。それを絶えず怠らずに修繕して行くことは道路を保持する上に極めて必要であります。若しか泥を被つたまゝ打棄て、置きますれば、いろいろの作用を起して早く毀れ易

くするといふことは各所に於て實例がありますから、道路の舗装が出来上つた上は之を維持修繕するといふことが必要であります。

此の舗装を致しますのには、前述の如き簡易のやり方を以てするにしても相當の費用を要します。此の金を如何にして調達すべきか。是は結局財源の問題になつて極めてむづかしいことになりましたが、これらに就ても相當に考へる餘地が尠くないと思ふのであります。今日此の都會地で例へば東京市の如きは極めて適切な例であります。其の他の都市に於ても大體同じ傾向があるだらうと思ひますが、土地に對する負擔が現時著しく輕いのであります。東京市内に於て未だに尙ほ法定地價が一坪に付て九錢とか十錢とかいふやうな處が少くない、一圓二圓といふ處はガラにあります。最も高い處で百圓ぐらゐるの法定地價の土地が僅にあるに過ぎない、一圓二圓乃至一圓未満の法定地價の處が到る處に澤山あります。而して其の賣買値段はどうかと申しますと、假令法定地價が一坪九錢とか十錢とかになつて

居りまして、東京市内では恐らく一坪百圓以下の處はないと思ふ、さうして實際の賣買価格は百圓以上であるに拘らず一坪僅に九錢十錢或は一圓二圓といふ法定地價が基本となつて今日地租を納めて居るのでありまして、其の地租は率が一定して居る。又地方税も限定されてありまして餘計課せられないことになつて居りますから、都會に於ける土地に對する負擔といふものは著しく輕いといふ結果になつて居るのであります。地租は税制の問題でむづかしい問題にもなるやうであります、農村に於ける地租が今日相當に重いといふことは争はれぬ、都會地に於ては都會が大きくなればなる程地租が安い。東京市に於ても只今申した如く非常に安い實狀になつて居りますし、札幌邊の實狀は如何ですかまだ調べませぬから存じませぬが、併し矢張り法定地價と實際の賣買價格との開きが農村に於ける法定地價と賣買價格との開きよりも遙に大きいものであらうと想像されるのであります。

さういふ事から考へますと道路を舗裝するといふやうな

事は其の附近の土地の値段に影響するのでありますから、斯ういふやうな事柄に就てはそこに財源を求めて差支ない理窟だと思ひますが、併ながら今日吾々が地租改正を叫んでも是は容易に實行は出来ぬ。都市計畫法を實行された都市に於ては道路以外の都市計畫もあります、道路を中心とする都市計畫が最も多いのであります、其の都市計畫の特別税として曩頃いろ／＼考案しまして土地増價税を課するといふ案を立て、調査を進めて居りましたが、今日は其の儘に進行が滞つて居るやうな次第であります、さういふ意味からして法定地價と實際の賣買價格との開きの多い土地に對して、市限りでも何かそこに財源を求める方法はないかといふことに就て大阪市あたりに於ても問題として種々研究して居りまして、私共の方へもその案として作つたものを送つて来たことがあります、さういふ風で事實、都會地に於ける土地の負擔が農村に於けるよりも輕いやうになつて居りますから何かそこに方法を設けても宜いかと思ひますが、併し是は今日の法律制度の儘では何とも

仕方がないのでありまして、何か改正の餘地があるだらうと考へて居るのであります。

さういふ風に農村に於けるよりも都會に於ては大きなればなる程土地の負擔が安くなつて居る實狀になつて居りますからそれを第一に頭に入れて置く必要があると思ふのであります。

それからどうしても少し大きな計畫を立て、仕事を致しますには其の年々の市税の収入だけではやれないので、起債といふ問題が起つて來ます是も無理ではないと思ひますが、唯だ市或は公共團體で起債をするといふことは、目下戒べく制限する方針になつて居りますから其の方針は今俄に變ることはないと思ひますが、併ながら吾々は今から準備して其の方針が變つた場合に應ずる事を考へて置く必要があるだらうと思ふのであります。道路の舗装其の他道路の問題に就て起債をするといふことは場合によつては宜いことだと思ひますが、併ながら其の舗装が例へば道廳前のやうな木の『ブロック』でやつて二十箇年保つと假定しま

すと、あの方法でやる場合には二十箇年賦で還して行くのが宜い、之を舗装の保存年限以上に償還期間を延ばすことは理窟上却ていけない、さういふことも豫め頭に入れて置く必要があると思ひます。併ながら舗装は事實二十箇年も保つのはむづかしいのでありまして、殊に簡易な舗装なんかになりますとなかくさうは保ちませぬ、若しか十年くらゐしか保たない舗装をやつた場合には十年後には復たやり替へなければならぬ、さういふ場合に若しか誤つて財源を起債に求めてそれを三十箇年賦で還すといふやうなことをやつたら大變な間違である。十年で駄目になつてしまふのでありますから假に財源を起債に求めるにしても、十年以内に還すやうにしなければ借金だけ残つて仕事が消滅してしまふといふことになるのであります。今起債といふことを考へても眞に實行することは至難だと思ひますが、方法としてはさういふことを考へ又起債をした場合には償還年限は、舗装の保存年限以上に延ばすことは非常な誤であるといふことに注意することが必要であらうと思ひ

ます。

次に舗装道に就て最も重要な財源としては受益者の負擔といふことでありまして、而も是は目下の所唯一の實行し得られる方法だと思ひます。受益者の負擔といふことは道路法の中にも其の規定がありまして、法律に基いて道路のいろいろな工事によつて特別の利益を受くる者に對して特別の負擔を命ずることが出来るのであります。

是と同様の規定が都市計畫法にもありまして例へば水道或は下水等の事業を都市計畫としてやつた場合に其の都市計畫の事業の爲に特別の利益を受くる者に對しては特別の負擔を命ずる、道路法に基いて道路の工事をやつた場合に其の工事によつて特別の利益を受くる者に對しては工事費の一部又は全部を負擔させることが出来るのであります。が、道路を舗装する場合に誰が受益者かと云へば、勿論通行する人悉くが受益者になりますけれども、就中其の附近に店舗を持つて居る人或は土地を持つて居る人は、自分の地先を舗装されるのでありますから特別の利益を受けると

いふことは申すまでもない、それでありまして之によつて利益を受けた人達は其の工費の幾部分を負擔することは當然だと思ひます。若しかその全部を一般の市費によつて負擔する場合には、却て不公平な結果が起りはせぬかと思はれるくらゐで、現に私は一昨日函館市で其の實例を親しく聞きました。が、受益者が工費の半額を寄附して残の半額を市費から出して舗装をするといふことであります、是も一方法だと思ひます。

此の受益者負擔の規定は寄附をしてやるのと結果に於ては同じことではありますが、唯だ寄附金は法律に基かぬ作用によつて働くことになりますし、受益者負擔の方は法律に基いてそれを法律的にやつて行くといふ差があるだけで、根本の考に於ては地元の寄附を基にしてやるのと同じであります。が、形式上法律に基いてやつて行く規定が立派に存在して居るのであります。大阪市内で現今舗装を盛にやつて居りますが、之に就ては受益者負擔を相當に取つて居ります、大阪市では單り舗装のみならず道路の系統の問題或

は路幅の問題等に就ても目下計畫を立て實行に著手して居りますが、それらの工事に就ては受益者の負擔といふものを最も大なる財源として計畫を進めて居るのであります。其の他大きな都市に於ては名古屋でありまして、神戸でありまして、東京でありまして皆受益者負擔の規定によつてそれを大なる財源として工事を進めて居るやうな情況であります。

是は舗装の問題と少し違ひますが名古屋で實行して居る例を序に申述べます。名古屋市では郊外地の今方さに盛に發展しつゝある處に都市計畫として十五間幅員の立派な道路を付けることを決議して、昨年から著手しまして、まだ工事が残つて居りますが、それが只で出來上るやうな情況になつて居ります。是は前述の受益者負擔の極めて徹底したやり方と思ひますが、郊外地に十五間幅員の道路を付ける計畫をして杭打をしますと、沿道の土地の所有者が組合を作りまして、其の道路敷地を市役所の方へ寄附するといふことになつた。例へば此處に道路を付けるとします

と片側に於て道路と同じ幅だけの土地は組合員の所有に留保し、他の片側の方でも同じ幅だけの土地を組合員の所有に留保することにして真中の道路の敷地を寄附した。それで敷地だけは直ちに只で出來上るやうになつた。何故それが出來るかと申しますと、郊外地でありまして其處が發展して幹線道路が出來れば道路沿ひの田や畑は將來の宅地として値段が騰貴する、道路の三倍の地積を持つて居るのでありますから、土地の所有者が組合を作り相談して道路敷地を三分の一だけ寄附しても尙ほ三分の二の地面が残つて居りますから、其の土地が半分だけ値段が騰れば寄附しただけは元とくでツツとも損がない。例へば其の道路の敷地は坪十圓と假定しますと兩方に三倍の地積がありますから三十圓になる。其の内三分の一だけを只寄附してもあと二十圓の土地が残る、其の二十圓の土地が假に五割即ち十圓騰つて三十圓になつたとすれば、元とく三十圓だから面積は小さくなくても損がない、値段が倍くらゐに騰れば騰つただけ利益になるといふ勘定になります、是は受益

者が負擔をするといふ考の最も徹底した又非常に工合良く行はれて居る一例でありますが、名古屋市の郊外に於ける道路はさういふ風にして出來上つて居るのが澤山あるのであります。

斯ういふやり方は特別の利益を受くる者が特別の負擔をして道路を造ると同じやり方でありまして、亞米利加に於ては斯ういふ方法が能く行はれて居ります。亞米利加ではいろ／＼な道路に關する工事例へば『ペーヴメント』をする場合に於ても或は新しく道路を造る場合に於ても、受益者負擔によつて出來上つて居るやうであります。此の受益者負擔の規定は日本に於ては未だ十分行渡つて居らぬやうであります。さういふ極めて良い財源があるといふことは看過すべからざること、市街の處ではさういふ事はやるべきことだと思ふのであります。東京の或る電車で新に東京市の町はづれから何哩かの電車を敷いて其の敷設費が約五百萬圓かゝつた、電車が出來上つた後に其の沿道の地價が電車の開通に因り暴騰した價額の總計一億圓以上とい

ふことを聞きました。つまり電車が開通すれば其の附近が非常に便利になる、殊に東京市の如き大都市に於ては尙ほさうでありますから土地の價格が暴騰する、今の電車の例は適切な實例だと思ひますが、若しか一人で沿道の地面を買占めて置けば九千五百萬圓は只儲かる、道路も是と同じく只で出來て行くべき筈であります。今申述べたのは受益者負擔の方法であります。是は非常に良い財源でありますから一考する必要があると思ひます。

今の電車の例で申上げました問題で超過收用といふ一の方法があります。つまり今日の土地收用法は道路なら道路を付ける處だけは收用が出來ますが、道路以外の土地を收用することは協議の場合は格別ですが強制收用をすることは出來ませぬ、所が獨逸のやり方は亞米利加の受益者負擔のやり方とは多少違ひまして、或る道路を新に造るとか或は電車を敷く場合には其の附近の土地を恰も會社が買占めるやうなやり方をやつて居ります、買占めて或は道路を造り或は電車を敷いて附近の土地を恰も土地會社がやるやう

に個人に賣るなり貸すなりする、其の土地は非常に値段が騰つて來るから工事實は自然と浮いて來るやうなやり方をやつて居ります。我國に於てはさういふ場合には道路なら道路の敷地の收用を許すのみでなく他の附近の土地にも及ぼさないから、さういふ方法は道路法の上では認めて居りませぬ。唯だ都市計畫としてそれをやる場合には超過收用といふ方法を限定された方法に於て認められて居ります。

大阪市邊ではさういふやうな事をやり始めやうとして目下計畫を進めて居りますが、新しく道路を造る場合には此の超過收用も一の財源として考へられるのでありますが、道路鋪装の問題としては今日直に之を應用することはむづかしいと思ひます。

それで大體今申述べたやうな殊に受益者の負擔といふことを考の中に入れてそれを旨くやつて、簡易な金のかゝらぬ鋪装方法を十分に研究してそれで以て進んで行くことになりましたならば、財力其の他外國と比して非常な相違のある我國に於ても、鋪装の問題は何とか解決すべき途があ

るだらうと考へるのであります。札幌市などに於ても成べくさういふ方法によつて早く仕事の進むことを希望して已まぬのであります、都市の道路問題として考ふべき點は以上のやうな問題であります。

次に市街地以外の地方の道路といふ問題になりますと、結局第一に道路の全體の分量 \parallel 道路の總延長がどうなるかといふことが問題でありまして、是は要するに各地方に道路を普及することが必要であります、本道に於ては先刻道廳長官の式辭の中にもありましたやうに、道路の總延長は一萬百有餘里に上るけれども之を總面積に割當てる時には一方里に付て僅に一里二十餘町に過ぎない、所が内地府縣に於ては一方里に付て二十里とか二十五里といふやうな例が多いのであります。それらの點から考へて道路の總延長を成べく多く延ばして各地方に普く行渡るやうにすることが極めて必要な問題になるのであります、つまり北海道の現在の一方里に付て一里二十餘町をどれ程までに延長すれば直いかといふことが問題になるのであります、

是は矢張り財源が伴ひますから、澤山有れば有るに優つたことはありませぬけれども財源との關係からいろいろくむづかしい問題が起ることと思ひます。

次に地方の道路に就て考ふべき第二の問題は路幅であります。是も本道の道路は例外の場合を除くの外、地方の道路も路幅が廣いやうでありますから此の點に付ては格別考ふべき必要はないと思ひますが、兎に角相當の路幅が必要であります。殊に即今自動車が交通機關として盛に用ゐられるやうになりましたから、北海道はどうか存じませぬが彙頭高知縣へ往つて視ましたが、高知縣は一體交通不便の處でありまして鐵道が最近漸く合計二十哩が開通したといふやうな處であります。其の交通不便の高知縣に於て道路に就ては從來非常に力を盡しまして、道路だけは恐らく全國中第一と言つて差支ないと思ひますが、全縣下山が多くして平坦でないにも拘らず何處に往つても路幅が相當に廣く勾配も急でない路面も硬い立派な道路を縱横に付けてありまして、縣内の營業自動車が自在に交通して居ります。

さうして高知市から二十里二十五里といふやうな可なり離れて居る處を五六時間で毎日定時に自動車が行復するやうな状態になつて居ります。そんな風に鐵道其の他の便利の無い處はそれに代つて營業の自動車を以て交通の便利を圖るやうにして不便を補ふやうになつて參りましたが、從來の如き單に人力車や荷車が向ふから來るのと此方から往くのと交叉し得るやうな路幅では足りないもので、自動車が相當の速力を以て走つて向ふから來るのと交叉し得るやうな路幅が必要であります。此の點に就ては先般岡山縣に往つて視ましたが國道でも路幅が狭くて自動車が交叉することが出來ない、路面は財力の有る縣ですからもなかく、良く出來て居りますけれども、交通機關の發達の事や自動車の事などは考へないで拵へた道路なのでありますから、今日非常な不便を見て居るといふ状態であります。

それから地方の道路に就ては内地にも澤山ありますが橋の無い處があります。橋は當面の問題として是非架けなくてはならぬ、其他坂路に就ては勾配を緩にし曲り方も緩に

曲るやうにするといふやうな種々の注意を要するのでありますが、これらの點に就ては各々其の地方々々の事情や財力等によつて考へなければならぬこと、思ふのであります。地方の道路の路面の問題に就ては先刻お話しした市内の道路のやうに舗裝をすることは容易でない、亞米利加邊では田舎の道路も悉く立派に舗裝してありますが、我が國に於てはそこまで行くのにはまだ、容易なことではないと思ひます、併ながら此の路面も硬くて平らな路面に造ればそれだけ運搬費を減ずることも出来るし、又交通上非常な便利を得て能率を上げて行くことが出来る、此の點に就ては昨日一寸札幌近郊を視ますと非常に悪いやうであります、技術者に能く考へて貰つたならば成べく金をかけないで、工合良くやる方法がないでもなからうと思ふのであります。

先づ大體道路に就きましてはそんな風な種々の點に對して注意を要する點がありまして、同じ日本の例を考へても、市内の道路に於ても或は市外の所謂地方道路に於て

も縣により地方により發達の差が非常にあります。

更に之を外國の實例等に比べてみますとまだ著しく劣つて居るのであります、亞米利加のカリホルニヤ近所では都會から二三十哩乃至四五十哩離れた處に日本の移民で百姓をして居る人が、其の生産品たる野菜や果物を朝早く急いで採つてそれを直ぐに荷物自動車に積んで坦々たる舗裝された道路を通つて都會地に運んで賣つて行く、若しか悪い道路であれば搬出するに不便で果物などは時機を失して腐つてしまふだらうと思ひますが、さういふことなく旨くやつて行けるのは全く此の道路の良いためであると考へます。日本に於てはさういふ風になるのはなかく容易なことでないと思ひますが、併ながら出来るだけの事を考へて出来るだけの事をやつて行くことが必要だらうと思ふのであります。

終りに御參考までに北海道以外の方面に就て内務省の方で私共仕事をして居ることを簡單に申上げたと思ひますが、目下北海道の道路に就ては拓殖費で以て別に計畫され

て居りますが、内地府縣の道路に就ては國庫より三十箇年に二億八千萬圓を投ずる計畫を以て進んで居ります、固より内地府縣の道路は大體市町村或は府縣の負擔でやることになつて居りますが、特に重要なものに就ては三十箇年に

國費二億八千萬圓を支出して先づ國道の改修には其中約一億八千萬圓を投ずるといふやうな事になつて居りまして、向ふへ御旅行になつた方は御承知でありませうが、先づ都會地を連接することを第一着手として横濱と東京の京濱國道、大阪と神戸の阪神國道に最初に手を着け各地の國道の中で橋の無かつた所に橋を架け路幅の狭い或は勾配の急な處に對して改修する工事を目下着々進めて居ります。

それから府縣道に就ては現今殆ど補助に依りませぬ、補助をする處は極く特別な處だけといふ計畫になつて居ります。市内の道路を新に造るとか或は直すとか或は鋪裝をするとかいふやうな問題に就ては其の殘の經費を充て、目の所では六大都市の事業に對してのみ補助をして居るやうな情況になつて居りまして、財政の關係で其の他の都市

には未だ及ぶことが出来ぬやうな状態になつて居ります。さういふやうなやり方で今進んで居りますが、いろ／＼財政上の關係で既定の經費が支出されないので幾分仕事が遅れるやうな状態になつて居ります。

道路の問題としては今お話ししたやうなわけで、市内の道路と地方の道路とはそれ／＼力を入れる所が地方の事情によつて違ふことゝ思ひます。これらの事を御参考の上に道路の改良發達、道路の完備といふことに就て皆さんの御注意御盡力をお願いしたいのであります。

